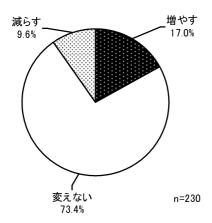
# 特別調査「中小企業の採用動向について」

- ①正規社員の雇用は「変えない」が73.4%、非正規社員の雇用は「変えない」が53.5%でともに最多
- ②新卒社員を採用した企業は21.0%。理由は「定例的な人材の採用」が58.3%で最多
- ③中途社員を採用した企業は45.0%。理由は「即戦力の獲得」が54.4%で最多
- ④高齢者の再雇用は「本人の能力による」が 48.7%で最多。高齢者の新規採用は「採用することは考えていない」が 59.6%で最多
- ⑤外国人従業員を雇用している企業は13.7%。雇用している目的は「勤勉さや仕事への意欲」が56.7%で最多。

# 問1 正規社員・非正規社員の雇用

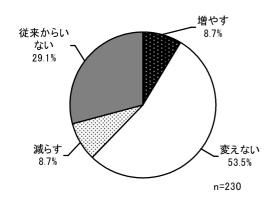
## 【正規社員の雇用】



自社の正規社員の雇用については、「変えない」が 73.4%と最も多く、次いで「増やす」が17.0%、「減 らす」が9.6%となった。

業種別にみると、項目の順位は変わらなかったが、小売業で「変えない」が80.0%、「増やす」が10.8%であるのに対し、製造業は「変えない」が70.9%、「増やす」が19.4%であった。このことから、製造業の方が、正規社員の雇用に比較的積極的であることがうかがえた。

【非正規社員の雇用】



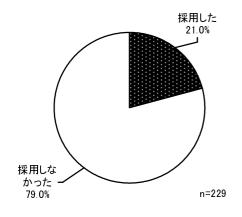
自社の非正規社員の雇用については、「変えない」が 53.5%と最も多く、次いで「従来からいない」が 29.1%、「増やす」と「減らす」がともに 8.7%となった。

業種別にみると、「変えない」はいずれの業種も大きな差はないが、「従来からいない」は、製造業は31.9%、小売業は22.9%と、1割近く製造業の方が多かった。また、小売業が「増やす」「減らす」とも、製造業よりも若干割合が多かった。

(単位:%)

	j	E規社員の雇用	Ħ	非正規社員の雇用							
業種	増やす	変えない	減らす	増やす	変えない	減らす	従来から いない				
全 体	17.0	73.4	9.6	8.7	53.5	8.7	29.1				
製造業	19.4	70.9	9.7	7.5	53.1	7.5	31.9				
小売業	10.8	80.0	9.2	11.4	54.3	11.4	22.9				

# 問2. 新卒社員の採用実施の有無とその理由

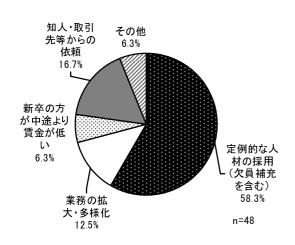


自社の新卒社員の採用については、「採用した」企業が 21.0%であるのに対し、「採用しなかった」企業が 79.0%と 8 割近かった。

業種別にみると、「採用した」は製造業では23.1%、 小売業では15.9%となり、問1での雇用方針と同様、 製造業の方が採用した割合が多かった。

		(単位 %)
業種	採用した	採用 しなかった
全 体	21.0	79.0
製造業	23.1	76.9
小売業	15.9	84.1

### 【採用した理由】

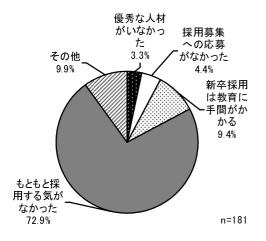


採用した理由は、「定例的な人材の採用(欠員補充を含む)」が 58.3%と最も多かった。次いで「知人・取引先等からの依頼」が 16.7%、「業務の拡大・多様化」が 12.5%と続いた。

業種別にみると、製造業では「定例的な人材の採用 (欠員補充を含む)」が 56.8%と最多で、2 位は「知 人・取引先等からの依頼」の 21.6%であった。

小売業も同じく「定例的な人材の採用(欠員補充を含む)」が最多で 63.6%であったが、2 位は「業務の拡大・多様化」の 27.3%であり、「知人・取引先等からの依頼」「新卒のほうが中途より賃金が低い」はともに 0%であった。

# 【採用しなかった理由】



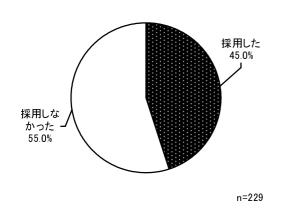
採用しなかった理由は、「もともと採用する気がなかった」が72.9%と最も多かった。2位は「新卒採用は教育に手間がかかる」で9.4%、3位「採用募集への応募がなかった」が4.4%であった。

業種別にみても順位は変わらなかったが、製造業では「もともと採用する気がなかった」が 68.3%であったが、小売業では 82.8%と約 15%多かった。また、「優秀な人材がいなかった」は製造業が 4.9%、小売業が 0%という結果となった。

(単·	(廿 -	%)
\ <del>=</del>	<u> </u>	70)

			採用した理由			採用しなかった理由						
業種	定例的な 人材の採用 (欠員補充 を含む)	業務の 拡大・ 多様化	新卒のほう が中途より 賃金が低い	知人・取引 先等から の依頼	その他	優秀な 人材が いなかった	採用募集へ の応募が なかった	新卒採用は 教育に手間 がかかる	もともと採用 する気が なかった	その他		
全 体	58.3	12.5	6.3	16.7	6.3	3.3	4.4	9.4	72.9	9.9		
製造業	56.8	8.1	8.1	21.6	5.4	4.9	4.9	10.6	68.3	11.4		
小売業	63.6	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	3.4	6.9	82.8	6.9		

# 問3. 中途社員の採用実施の有無とその理由



自社の中途社員の採用については、「採用しなかった」が55.0%、「採用した」が45.0%となった。

業種別にみると、製造業では「採用しなかった」は 53.4%、「採用した」が46.6%であった。

小売業は「採用しなかった」が58.8%、「採用した」が41.2%となり、問2の新卒採用の結果と同じく、製造業の方が、採用した割合が多かった。

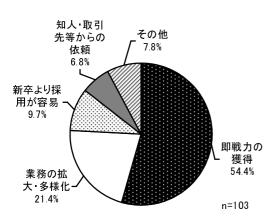
 業種
 採用した
 採用しなかった

 全体
 45.0
 55.0

 製造業
 46.6
 53.4

 小売業
 41.2
 58.8

### 【採用した理由】

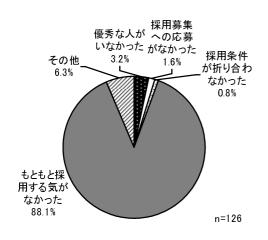


採用した理由は、「即戦力の獲得」が 54.4%と半数 を超えた。次いで「業務の拡大・多様化」21.4%、「新 卒より採用が容易」9.7%、「知人・取引先等からの依 頼」が 6.8%となった。

業種別にみると、1位「即戦力の獲得」と2位「業務の拡大・多様化」に大きな差は見られなかった。製造業においては、3位「新卒より採用が容易」と「知人・取引先等からの依頼」がともに6.7%であった。「その他」(9.3%)では「欠員・退職者の補充」という声が多く見られた。

小売業では「新卒より採用が容易」は17.9%と、製造業に比べ約11%多い結果となった。

## 【採用しなかった理由】



採用しなかった理由は、「もともと採用する気がなかった」が88.1%と9割近くを占めた。以下「優秀な人材がいなかった」3.2%、「採用募集への応募がなかった」1.6%と続いた。

業種別にみると、製造業は「もともと採用する気がなかった」が84.9%、「優秀な人材がいなかった」と「採用募集への応募がなかった」は2.3%と同率であった。

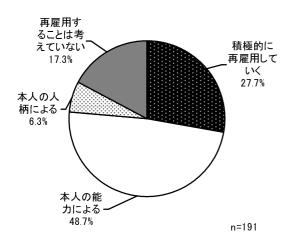
小売業では、「もともと採用する気がなかった」は 95.0%と製造業に比べ約 10%多かった。「優秀な人材がいなかった」は 5.0%となり、他の項目への回答は 皆無であった。

(単位:%)

業種			採用した理由			採用しなかった理由						
	即戦力の 獲得	業務の拡大 ・多様化	新卒より 採用が容易	知人・ 取引先等 からの依頼	その他	優秀な 人材が いなかった	採用募集へ の応募が なかった	採用条件が 折り合わ なかった	もともと採用 する気が なかった	その他		
全 体	54.4	21.4	9.7	6.8	7.8	3.2	1.6	0.8	88.1	6.3		
製造業	56.0	21.3	6.7	6.7	9.3	2.3	2.3	1.2	84.9	9.3		
小売業	50.0	21.4	17.9	7.1	3.6	5.0	0.0	0.0	95.0	0.0		

# 問4 高齢者の再雇用と新規採用

### 【高齢者の再雇用】

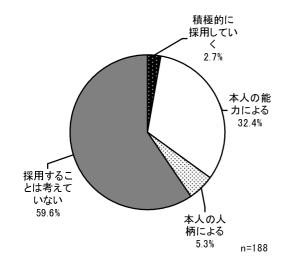


高齢者の再雇用については、「本人の能力による」が48.7%と約半数を占めた。次いで「積極的に再雇用していく」が27.7%、「再雇用することは考えていない」は17.3%と続いた。

業種別にみると、製造業では「本人の能力による」が最多の52.6%で、次いで「積極的に再雇用していく」が35.6%と雇用する意向が高いことがうかがわれる。「再雇用することは考えていない」は8.1%にとどまった。

一方小売業では、「再雇用することは考えていない」と「本人の能力による」が同率の39.3%で最多となった。「本人の人柄による」は12.5%、「積極的に再雇用していく」は8.9%と1割に満たず、製造業と対照的な結果となった。

### 【高齢者の新規採用】



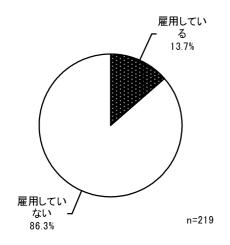
高齢者の新規採用については、「採用することは考えていない」が59.6%と最も多かった。2位は「本人の能力による」が32.4%、3位は「本人の人柄による」が5.3%となった。「積極的に採用していく」は2.7%と最も少なかった。

業種別にみると、製造業では「採用することは考えていない」が58.7%と最多で、以下「本人の能力による」34.9%、「本人の人柄による」が4.0%となった。 小売業では「採用することは考えていない」が61.3%と6割を超えた。次いで「本人の能力による」27.4%、「本人の人柄による」が8.1%となり、業種別での大きな差は見られなかった。

(単位:%)

			高齢者の	の再雇用		高齢者の新規採用						
	業種	積極的に再 本人の能 による		本人の人柄による	再雇用する ことは 考えていない	積極的に 採用していく	本人の能力による	本人の人柄による	採用する ことは 考えていない			
I	全 体	27.7	48.7	6.3	17.3	2.7	32.4	5.3	59.6			
I	製造業	35.6	52.6	3.7	8.1	2.4	34.9	4.0	58.7			
	小売業	8.9	39.3	12.5	39.3	3.2	27.4	8.1	61.3			

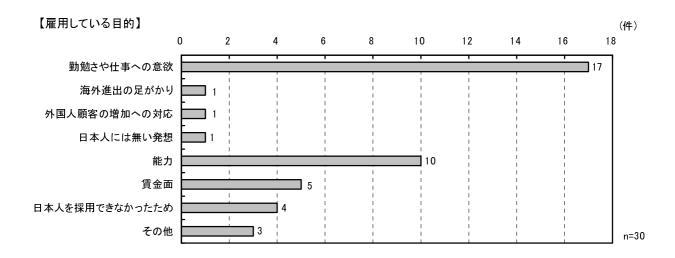
# 問5. 外国人従業員の雇用の目的



外国人従業員の雇用の目的については、「雇用している」企業が13.7%、「雇用していない」企業が86.3%となった。

業種別にみても大きな差は見られなかったが、「雇用している」は、製造業では 15.1%、小売業では 10.4%と若干製造業の割合の方が多かった。

		(単位:%)
業種	雇用 している	雇用 していない
全 体	13.7	86.3
製造業	15.1	84.9
小売業	10.4	89.6



雇用している目的については、「勤勉さや仕事への意欲」が 17 件 (56.7%) と最も多かった。2 位以下は「能力」が 10 件 (33.3%)、「賃金面」が 5 件 (16.7%)、「日本人を採用できなかったため」が 4 件 (13.3%) と続いた。

業種別に見ると、製造業では「勤勉さや仕事への意欲」13 件(56.5%)、「能力」6 件(26.1%)、「賃金面」5 件(21.7%) と全体と同順位となった。

小売業では「勤勉さや仕事への意欲」と「能力」がともに 4 件(57.1%)であった。「日本人を採用できなかったため」は 2 件(28.6%)となり、その他の項目は 0%という結果であった。

(単位:%) 勤勉さや 外国人顧客 日本人を 日本人には 海外進出の 仕事への 採用できな 業種 の増加への 能力 賃金面 その他 足がかり 無い発想 意欲 対応 かったため 全 体 56.7 3.3 3.3 33.3 16.7 13.3 10.0 3.3 56.5 4.3 4.3 4.3 26.1 21.7 8.7 13.0 製造業 57.1 0.0 0.0 0.0 57.1 0.0 28.6 0.0 小売業

# 製造業 大田区 中小企業景況調査 比較表 平成23年4月~6月期

# [今期の景況]

	WIN MIN	全体	輸送用 機械器具	電気機械器具	一般機械 器具、金型	金属製品、 建設用金属、 金属プレス	精密機械器具
業況		-29	-36	-26	-25	-24	-29
売」	上額	-21	-16	-17	-21	-14	-23
受注		-25	-36	-28	-23	-15	-35
収益		-29	-10	-30	-32	-26	-20
販引	も 価格	-21	<del>-</del> 25	-6	-21	-25	-16
	才料価格	39	15	55	48	38	38
	才料在庫	6	6	6	-1	4	6
資金	を繰り	-29	-32	-28	-34	-34	-19
雇	残業時間	-25	-21	-33	-22	-18	-26
用	人手	11	26	8	-3	18	0
同	売上額	-14	-37	-18	0	3	-22
期	収益	-22	-42	-29	-5	0	-39
比							
経	①売上の停滞・減少	66	63	72	69	57	61
営	②原材料高	32	26	44	22	32	26
上の	③利幅の縮小	30	32	28	42	30	22
問	④同業者間の競争の激化	21	21	23	22	22	17
題	⑤工場・機械の狭小・老朽化	20	21	15	11	27	13
点							
重	①経費を節減する	61	58	68	69	64	44
■点	②販路を広げる	51	53	55	47	53	44
経	③新製品・技術を開発する	27	16	42	22	8	48
営施	④情報力を強化する	26	32	29	28	31	17
■策	⑤人材を確保する	19	21	16	19	25	13
借力	の難易度	-13	-28	-8	-19	-16	-14

# [来期の景況見通し]

業況	-50	-28	<del>-</del> 59	-75	-29	-64
売上額	-37	-26	<del>-</del> 51	-56	-14	-43
受注残	-34	-24	-36	-65	-15	-17
収益	-43	-19	<del>-</del> 65	-60	-30	-37
販売価格	-24	<del>-</del> 21	-11	-29	-29	-24
原材料価格	34	25	43	34	46	46
原材料在庫	2	<del>-</del> 25	-1	1	7	8
資金繰り	-32	-26	-42	-43	-25	-29
雇 残業時間	-28	-16	-36	-47	-18	-30
用 人手	14	11	23	5	11	4

- \*単純D·Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 小 売 業 <sub>大田区</sub> 中小企業景況調査 比較表 平成23年4月~6月期

# [今期の景況]

	初の泉川	全体	家具、家電、医薬品	飲食店	飲食料品	衣服、身の回り品
業況	ł	-60	-36	-82	-81	-69
売」	<b>-</b> 額	-52	-32	-100	-70	-50
収益		-54	-41	-80	-70	-48
	ē価格	-29	-44	-47	-2	-55
	、価格	5	-40	6	49	-24
在盾		8	9	1	-15	24
資金	全繰り	-50	-33	-62	-64	-59
雇	残業時間	-20	-13	-86	-27	-27
	人手	-1	7	0	-14	0
同	売上額	-46	-19	-86	-80	-54
期	収益	-48	-19	-71	-80	-58
比	販売価格	-30	-63	-29	-13	-55
経	①売上の停滞・減少	69	50	71	80	85
営-	②利幅の縮小	31	38	29	20	8
上の	③同業者間の競争の激化	28	31	29	27	31
問	④取引先の減少	23	31	29	27	15
題	⑤大型店との競争の激化	18	38	0	13	8
点						
重	①経費を節減する	64	60	86	69	39
点	②売れ筋商品を取扱う	25	47	29	23	39
経	③品揃えを改善する	23	20	14	31	46
営施	④宣伝・広報を強化する	23	13	14	15	23
Ⅲ策	⑤教育訓練を強化する	18	7	0	23	0
借力	の難易度	-23	17	0	-29	-14

# 「来期の景況見通し」

業況	-62	-54	-68	-77	-86
売上額	-46	-48	-63	-54	-63
収益	-49	-56	-67	<del>-</del> 50	-63
販売価格	-22	-48	-19	-2	-45
仕入価格	10	-28	14	40	-10
在庫	12	25	1	-8	32
資金繰り	<del>-</del> 53	-55	-61	<del>-</del> 57	-74
	_				
雇残業時間	-17	-25	-71	-27	-18
用 人手	-4	0	-17	-14	9

- \*単純D·Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業量況調査 転記表 NO. 1 23年4~6月期 1/2

製造業 地域名:大田区 中分類:業種合計

-7.0	調査期	21		21	-	22	-	22	-	22	•	22			年		年	対	23年
項目	l Ar v	7~9		10~1			月期	4~6		7~9			2月期		月期		月期	前期比	7~9月期
	<u>良い</u> 普通	8.2 10.4	5.5 8.8	11.0 5.8	9.4	17.3	6.4 10.4	22.0 14.5	15.0 17.3	20.0 18.4	19.9 15.8	20.2 22.0	16.8 16.8	29.9 17.4	8.4 18.7	18.9 25.7	9.3		9.7 29.1
業	悪い	81.3	85.6	83.2	78.9	68.8	83.2	63.6	67.6	61.6	64.3	57.7	66.3	52.7	72.9	55.4	71.6		61.1
光況	D·I	-73.1	-80.1	-72.3	-69.4	-51.4	-76.9	-41.6	-52.6	-41.6	-44.4	-37.5	-49.5	-22.8	-64.5	-36.6	-62.3		-51.4
	修正值	-71.7	-78.2	-71.0	-69.4	-50.3	-74.3	-35.9	-48.9	-39.9	-41.6	-34.5	-49.8	-22.5	-56.9	-28.9	-56.4	-6.0	-49.7
	傾向値	-78.0		-80.7		-75.9		-65.4		-55.7		-47.4		-39.5		-35.3			
	増加	25.3	19.3	25.9	17.0	33.1	13.2	37.0	22.4	28.0	27.2	25.0	16.5	34.2	12.0	22.7	8.2		18.2
売	変らず	22.5	25.4	20.1	36.8	25.0	27.0	21.4	30.6	29.1	30.1	26.8	31.3	21.2	24.7	25.6	26.6		30.7
F	減少	52.2	55.2	54.0	46.2	41.9	59.8	41.6	47.1	42.9	42.8	48.2	52.2	44.6	63.3	51.7	65.2		51.1
額	D·I	-26.9	-35.9	-28.2	-29.1	-8.7	-46.6	-4.6	-24.7	-14.8	-15.6	-23.2	-35.7	-10.3	-51.2	-29.0	-57.1		-33.0
-	修正值	-29.4	-35.2	-29.1	-33.7	-5.6	-38.0	2.8	-20.9	-17.2	-17.6	-22.1	-38.4	-7.8	-38.8	-21.1	-51.1	-13.0	-37.4
	傾向値	-62.1	15.4	-55.6	45.0	-41.5	100	-24.6		-15.6	212	-13.5	15.4	-13.0	100	-16.3			10.4
	増加	19.1	15.4	19.1	15.3	28.9	13.3	25.4	22.7	25.7	24.9	22.3	15.4	23.1	10.3	16.7	11.5		19.4
受	変らず	27.3	29.7	26.6	42.1	28.9	26.6	31.8	31.4	29.5	34.7	27.7	35.2	30.2	29.7	32.8	25.3 63.2		32.6 48.0
受注	減少 D·I	53.6 -34.4	54.9 -39.6	54.3 -35.3	42.6 -27.3	42.2 -13.3	60.1 -46.8	42.8 -17.3	45.9 -23.3	44.8 -19.1	40.5 -15.6	50 0 -27 7	49.5 -34.1	46.7 -23.6	60.0 -49.7	50.6 -33.9	-51.6		-28.6
残	修正値	-34.9	-38.7	-35.0	-31.2	-13.4	-38.5	-8.6	-20.4	-20.4	-17.6	-25.2	-36.4	-23.0	-37.1	-24.8	-46.3	-2.0	-33.5
	傾向値	-67.1	00.7	-60.7	01.2	-47.7	00.0	-32.0	20.7	-23.2	17.0	-20.3	70.4	-20.7	07.1	-24.0	70.0	2.0	00.0
	増加	23.0	10.4	23.0	16.9	23.7	14.5	27.7	20.9	23.9	21.4	23.8	13.7	26.1	9,6	20.0	8.7		14.2
	変らず	21.3	26.9	20.7	34.4	30.1	19.2	25.4	29.7	31.0	34.1	26.8	30.6	22.8	26.3	23.4	22.8		31.3
収	減少	55.7	62.6	56.3	48.6	46.2	66.3	46.8	49.4	45.1	44.5	49.4	55.7	51.1	64.1	56.6	68.5		54.5
益	D·I	-32.8	-52.2	-33.3	-31.7	-22.5	-51.7	-19.1	-28.5	-21.2	-23.1	-25.6	-42.1	-25.0	-54.5	-36.6	-59.8		-40.3
	修正值	-34.8	-51.2	-34.0	-36.5	-18.8	-44.2	-12.1	-24.2	-23.8	-24.0	-25.3	-44.9	-20.9	-43.3	-28.9	-54.1	-8.0	-42.9
	傾向値	-66.6		-59.6		-47.3		-33.3		-25.5		-23.1		-22.4		-24.9			
	販売価格	-33.5	-38.1	-35.3	-32.4	-27.9	-34.7	-28.1	-26.2	-30.4	-24.6	-25.9	-33.3	-17.5	-32.5	-24.6	-22.4		-23.4
価	〃 修正値	-34.3	-36.6	-33.9	-33.7	-25.3	-30.8	-24.8	-23.6	-31.4	-23.9	-23.9	-34.0	-15.2	-27.3	-21.1	-19.7	-6.0	-23.5
格	〃 傾向値	-38.6		-40.6		-37.4		-32.8		-30.8		-29.2		-26.8		-25.0			
動	原材料価格	13.7	-2.2	11.6	19.1	30.1	9.2	40.7	47.4	40.3	47.7	34.9	28.2	44.2	28.9	46.6	55.8		46.6
向	// 修正值	8.9	-7.9	16.4	14.5	37.6	17.7	33.1	49.9	33.0	35.8	41.5	24.4	51.1	40.7	38.7	54.6	-12.0	34.4
<u> </u>	<b>   傾向値</b>	0.0	44.0	-4.2	400	4.3		17.7	4.7	27.3		33.6		38.3	40.0	40.8			
在 庫	原材料在庫数量	14.1	11.9	8.2	10.2	7.5	8.9	9.5	4.7	3.9	9.6	11.9	0.0	2.8	10.0	4.1	2.2		0.6
繰り、	# 修正値 ※ み編Ⅱ	13.0 -44.9	13.2	6.7	8.6	6.1	7.0	10.9	4.4	4.0	10.5	9.7	-0.1 -36.8	2.6	7.5	5.6	3.0 -42.0	3.0	2.0 -33.1
/ 貧	資金繰り "修正値	-44.9 -43.9	-50.8 -48.5	-44.8 -45.3	-47.8 -48.2	-34.7 -30.9	-48.0 -46.4	-23.3 -22.5	-37.8 -35.0	-31.9 -30.6	-31.6 -29.6	-25.7 -26.0	-30.8 -37.1	-28.2 -22.7	-40.6 -36.9	-30.3 -29.3	-42.0 -37.6	-7.0	-33.1 -32.0
	<u>市 隊車區</u> 売上額	-81.7	TU.U	-69.6	70.2	-7.0	тт	11.7	00.0	3.8	20.0	6.0	07.1	-1.7	00.0	-14.4	07.0	1.0	02.0
H 年	収益	-84.4		-70.2		-14.7		3.5		-6.0		-1.2		-12.6		-22.0			
期	<b>                                    </b>	7.7		10.2		17.7		0.0		0.0		1.2		12.0		22.0		-	
	残業時間	-31.7	-48.9	-33.9	-27.8	-16.2	-32.2	-8.2	-13.3	-16.6	-14.8	-7.2	-20.0	-12.2	-24.2	-24.9	-35.0		-28.3
用用	人手	29.4	34.8	36.0	28.9	17.3	40.1	16.3	17.3	12.0	16.3	1.8	12.6	1.1	13.9	10.9	12.6		13.7
	借入難易度	-16.7	. 110	-15.3		-147	. •11	-10.8		-15.7	. 010	-10.6		-15.4		-12.6			
	借入をした(%)	51.5	36.1	52.0	35.0	44.4	34.2	35.5	20.9	42.3	18.4	36.9	20.8	34.3	22.8	26.3	25.7		18.3
	借入をしない(%)	40.6	56.8	48.0	65.0	55.6	65.8	64.5	79.1	57.7	81.6	63.1	79.2	65.7	77.2	73.7	74.3		81.7
	回答事業所数		185		174		174		173		185		168		185		176		

23年4~6月期

2/2

製造業 地域名: 大田区 中分類: 業種合計

		調査期	21		21		22		22		22		22			年		年	対	23年
項目			7~9	月期	10~1			月期	4~6		7~9	月期		2月期		月期	4~6		前期比	7~9月期
		生の設備	7.3	13.6	14.5	5.6	2.4	12.9	2.9	0.0	-2.2	1.7	-9.1	-2.2	-4.4	-7.4	-4.6	3.9		-5.2
	実施	施した	27.2	18.1	23.1	23.2	22.9	20.4	22.3	24.8	19.1	20.9	25.3	17.1	27.8	30.6	21.4	20.7		20.7
投	ıп.	事業用地・建物	2.4	2.3	1.8	2.4	0.0	1.8	2.4	2.4	0.6	1.8	2.5	3.4	2.8	3.1	3.6	2.4		1.2
資		機械・設備の新・増設	6.5	5.8	7.7	6.7	9.6	5.4	6.6	9.1	5.6	5.5	8.0	5.1	8.5	10.6	4.2	10.1		9.1
動		機械・設備の更改	10.7	4.7	5.9	6.7	8.4	8.4	6.6	11.5	4.5	10.4	11.7	6.9	6.3	19.4	6.0	8.3		6.1
向		事務機器	11.2	7.6	10.1	7.9	9.6	6.0	7.8	9.7	11.2	7.4	13.0	6.9	13.1	8.1	11.9	7.1		7.9
%		車両 その他	5.9 2.4	5.3 1.2	4.7 1.2	6.7 3.0	8.4 0.6	6.6	5.4 1.2	7.3	6.7 0.0	6.7 1.2	7.4 0.0	2.9	8.5 0.6	4.4 0.0	5.4 1.2	5.3 0.6		6.1 0.0
70	虫	をしない	72.8	81.9	76.9	76.8	77.1	79.6	77.7	75.2	80.9	79.1	74.7	82.9	72.2	69.4	78.6	79.3		79.3
		<u>™Oない  </u> :の停滞·減少		01.0	88.3	7 0.0	80.8	13.0	74.3	10.2	72.7	19.1	75.8	02.3	72.1	03.4	65.9	10.0		13.0
		- 不足	89.9 2.8		4.1		1.7		4.1		3.8		5.5		6.0		2.9			
		- 介足 - 企業との競争の激化	0.6		2.9		4.1		2.3		1.1		3.0		3.3		3.5			
		* 世来との	25.1		26.9		35.5		26.9		31.1		27.3		21.3		20.8			
		と業による選別の強化	10.1		7.6		5.2		8.2		7.1		5.5		6.0		8.7			
		人製品との競争の激化	7.3		7.0		8.1		5.8		6.6		6.7		5.5		5.8			
	7.01	化の不足	6.1		6.4		3.5		7.0		4.9		4.8		4.4		4.0			
4₽	_	の縮小	35.2		31.0		29.7		35.1		35.0		33.3		26.8		30.1			
経	_	<b>村料高</b>	15.1		9.9		19.2		24.6		20.8		20.0		33.3		31.8			
営	販売	<b>・</b> 納入先からの値下げ要請	21.8		19.9		23.3		22.2		21.3		23.0		12.6		13.9			
0	仕入	(先からの値上げ要請	2.2		2.9		7.6		8.8		4.9		3.0		7.7		9.8			
間問	人件	‡費の増加	5.0		6.4		7.0		1.8		4.9		8.5		6.6		5.2			
題		‡費以外の経費の増加	3.4		4.1		4.1		4.1		3.8		4.8		5.5		5.2			
上点		易・機械の狭小・老朽化	14.0		14.6		12.8		15.8		148		12.7		17.5		19.7			
		<b>能力の不足</b>	3.9		1.8		3.5		5.8		5.5		4.2		4.9		4.6			
%		<b>ある</b> の確保難	2.8		1.2		3.5		4.1		1.6		4.2		3.8		2.3			
	_	全回収の悪化	1.7		3.5		1.2		0.0		1.1		0.6		1.6		1.7			
	_	面の高騰	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.6		0.5		0.0			
		の不順	0.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	_	場産業の衰退 ・企業 エ提の絵小 増進	1.1 6.7		2.3 8.8		3.5 9.9		2.3 9.9		1.6 7.1		3.6 7.3		1.1 7.1		4.0 6.4			
	_	・企業・工場の縮小・撤退 ┃ ・おります。 ・まります。 ・まりまする。 ・まりまる。	3.9		5.8		4.7		2.9		9.8		7.3		4.9		4.0			
	何日	10万数	0.0		0.0		4.7		2.3		3.0		7.0		4.0		4.0			
	₹0.	)他	2.2		2.9		0.6		3.5		1.6		3.0		8.2		2.3			
		質なし	1.1		1.2		1.2		1.2		0.5		3.0		1.6		4.0			
		各を広げる	65.0		60.8		62.6		60.5		61.2		58.2		55.7		50.9			
	7	で <u>はいる</u> とを節減する	71.2		67.8		62.6		61.6		56.3		60.0		61.7		61.4			
	_	限力を強化する <b>日本</b>	24.9		28.1		31.0		21.5		25.7		21.8		20.8		26.3			
		製品・技術を開発する	35.0		32.7		32.2		33.1		29.5		32.7		24.6		26.9			
重		K算部門を整理・縮小する	10.2		9.9		6.4		9.3		8.2		6.7		8.2		5.8			
点		<b>見たを見つける</b>	7.3		5.8		6.4		6.4		6.0		6.1		7.7		7.6			
	機械	成化を推進する	4.5		2.3		5.3		4.1		6.6		10.9		4.4		5.3			
営	_	<b>すを確保する</b>	11.9		12.9		15.2		13.4		14.2		16.4		18.0		18.7			
II	_	-ト化を図る	2.3		2.3		2.9		0.6		4.4		3.6		2.7		2.9			
策		引訓練を強化する	16.9		18.7		11.1		12.8		12.0		17.0		10.9		10.5			
		か条件を改善する	1.1		2.9		0.6		3.5		2.2		4.8		2.7		0.0			
%	_	易・機械を増設・移転する	1.7		1.2		2.3		5.2		3.8		5.5		3.8		5.3			
	小剪	加産の有効活用を図る	2.8		2.9		2.3		2.3		1.6		1.8		2.7		2.3		$\vdash$	
	_																			
	20	\#\	0.0		0.0		0.6		0.6		11		1.8		3.3		0.6		$\vdash$	
	その 生に	7他 こなし	2.3 1.1		2.3 1.8		4.7		5.8		1.1 5.5		4.8		3.3 7.1		9.4		$\vdash$	
左が		- <u>なし  </u> S事業所数	l.l	185	1,0	17.4		174		173	J,J	185	4.0	168		185	3.4	176		
ΉX	기비슨	ゴ 才 禾 川		100		174		174		1/3		1 00		100		100		1/0		

小売業 地域名 大田区 中分類 業種合計

# **中小企業量況調査 転記表 NO. 1** 23年4∼6月期 1/2

	調査期		年	21		22		22	-	22		22	年	23		23	年	対	23年
項目		7~9	月期	10~1	2月期	1~3	月期	4~6	月期	7 <b>~</b> 9	月期	10~1	2月期	1~3	月期	4∼6	月期	前期比	7~9月期
	良い	7.2	5.3	6.4	10.3	11.9	2.6	17.5	7.6	13.2	10.5	11.0	9.0	13.4	8.3	14.6	8.5		10.3
	普通	10.1	10.5	5.1	13.2	10.4	9.0	13.8	13.6	10.5	21.1	19.2	23.1	8.5	25.0	12.4	15.9		16.1
業	悪い	82.6	84.2	88.5	76.5	77.6	88.5	68.8	78.8	76.3	68.4	69.9	67.9	78.0	66.7	73.0	75.6		73.6
況	D·I	-75.4	-78.9	-82.1	-66.2	-65.7	-85.9	-51.3	-71.2	-63.2	-57.9	-58.9	-59.0	-64.6	-58.3	-58.4	-67.1		-63.2
	修正値	-73.5	-77.6	-80.4	-67.7	-65.2	-83.1	-52.3	-70.0	-60.4	-57.0	-55.8	-61.4	-62.7	-50.4	-59.6	-64.0	3.0	-61.6
	傾向値	-73.2		-75.3		-75.8		-71.6		-67.1		-62.6		-59.6		-60.4			
	増加	8.7	10.4	14.1	15.9	8.8	1.3	24.4	7.5	17.9	15.8	21.9	16.7	13.4	12.5	18.9	9.8		18.2
売	変らず	14.5	14.3	7.7	15.9	11.8	14.1	14.1	23.9	11.5	23.7	12.3	19.2	18.3	18.1	14.4	23.2		18.2
上	減少	76.8	75.3	78.2	68.1	79.4	84.6	61.5	68.7	70.5	60.5	65.8	64.1	68.3	69.4	66.7	67.1		63.6
額	D·I	-68.1	-64.9	-64.1	-52.2	-70.6	-83.3	-37.2	-61.2	-52.6	-44.7	-43.8	-47.4	-54.9	-56.9	-47.8	-57.3		-45.5
	修正值	-67.2	-63.2	-62.6	-55.9	-65.9	-79.1	-41.9	-60.2	-52.0	-44.5	-43.5	-52.8	-45.7	-44.2	-51.8	-55.0	-6.0	-46.1
	傾向値	-66.4		-69.3		-69.2		-64.3		-58.1		-53.6		-49.1		-48.4			
	増加	7.2	7.8	9.0	15.9	7.4	3.8	18.2	6.0	15.4	15.8	19.2	15.4	11.0	11.0	18.9	11.1		16.9
ıl <del></del>	変らず	14.5	15.6	14.1	17.4	13.2	11.5	18.2	17.9	10.3	25.0	20.5	20.5	12.2	23.3	13.3	19.8		18.0
収サ	減少	78.3	76.6	76.9	66.7	79.4	84.6	63.6	76.1	74.4	59.2	60.3	64.1	76.8	65.8	67.8	69.1		65.2
益	D·I	-71.0	-68.8	-67.9	-50.7	-72.1	-80.8	-45.5	-70.1	-59.0	-43.4	-41.1	-48.7	-65.9	-54.8	-48.9	-58.0	0.0	-48.3
	修正値	-69.6	-66.4	-67.1	-55.1	-67.0	-76.4	-49.2	-68.2	-57.3	-42.7	-43.6	-54.6	-56.2	-44.3	-53.6	-53.5	3.0	-48.8
	傾向値	-71.7		-72.5		-72.0		-67.6		-62.6		-57.8		-53.6		-53.3			
	F + F 16		20.4	500	40.0		0.5.4	40.0	440	45.5	40.7	201	45.5	200	41.1		22.2		
lπ	販売価格	-52.2	-36.4	-59.0	-49.3	-50.0	-65.4	-46.2	-44.8	-45.5	-42.7	-30.1	-45.5	-23.2	-41.1	-26.7	-22.0	0.0	-21.1
価	<u> </u>	-51.0	-34.5	-56.1	-50.6	-45.8	-61.1	-48.0	-43.0	-45.2	-42.2	-27.5	-47.3	-19.3	-33.8	-28.6	-22.6	-9.0	-22.0
₩動	// 傾向値 4-3-12-14	-38.7	100	-47.9	0.7	-50.3	20.0	-50.5	15.0	-51.0	007	-46.5	15.4	-39.6	107	-33.8	000		140
判向	仕入価格 〃 修正値	-17.4 -17.7	-16.9	-29.5 -28.0	-8.7	-17.9 -10.8	-30.8 -27.8	-28.6 -30.8	-15.2	-23.1 -23.7	-22.7 -24.5	-5.5 -5.1	-15.4 -19.1	18.3	-13.7	9.1	22.2	17.0	14.8 9.9
IHJ	// 修正但 // 傾向値	-1.6	-19.3	-26.0 -16.3	-12.0	-21.3	-21.0	-30.6	-8.2	-23.7 -24.1	-24.0	-21.8	-19.1	-14.2	-9.9	4.8 -5.0	24.0	-17.0	9.9
_			-5.2		0.0		-3.9		1.5		-6.5	13.9	0.1		6.0		146		0.0
在庫繰	在庫数量 "修正値	2.9 4.1	-1.6	2.6 0.6	2.9	-1.5 0.0	-3.9 -4.8	0.0 2.4	1.5 0.7	9.1 8.5	-0.0 -1.8	9.9	9.1 7.1	1.2 3.1	6.9 5.1	5.7 8.1	-14.6 -13.7	5.0	8.0 11.7
11 11	<u>" ドエ に</u> 資金繰り	-55.2	-51.9	-64.0	-55.2	-54.5	-64.0	-46.8	-58.5	-52.6	-47.4	-38.9	-52.6	-44.3	-47.2	-51.7	-45.6	3.0	-52.8
ッ 資 金	パ 修正値	-56.4	-52.0	-62.0	-55.0	-51.3	-61.2	-46.8	-55.0	-53.6	-49.0	-36.7	-52.2	-40.1	-43.7	-50.3	-40.8	-10.0	-53.3
	売上額	-64.2	02.0	-74.7	00.0	-57.6	01.2	-44.8	00.0	-53.8	10.0	-44.9	02.2	-38.0	10.7	-45.7	10.0	10.0	00.0
H 年	収益	-70.1		-73.3		-69.7		-56.7		-62.8		-43.5		-55.7		-48.1			
同期	販売価格	-53.7		-65.3		-53.0		-51.5		-47.4		-44.8		-26.9		-30.4			
	残業時間	-27.9	-22.7	-25.7	-23.0	-23.1	-26.0	-12.9	-24.6	-19.7	-12.9	-13.2	-15.8	-36.4	-11.8	-20.3	-18.2	$\vdash \vdash$	-16.5
用用	人手	6.1	9.3	-8.0	0.0	-6.2	-6.7	-9.5	-3.1	-6.5	-9.5	-5.6	-9.1	-5.1	-8.5	-1.3	-7.7	$\vdash \vdash \vdash \vdash$	-3.9
	借入難易度	-30.2		-31.0		-26.3		-14.5		-16.0		-6.2		-12.2		-22.7			
	借入をした(%)	41.3	22.7	48.6	27.4	39.7	23.2	23.4	28.8	28.2	16.1	26.1	21.6	30.4	12.7	24.7	19.2		17.3
	借入をしない(%)	58.7	77.3	51.4	72.6	60.3	76.8	76.6	71.2	71.8	83.9	73.9	78.4	69.6	87.3	75.3	80.8		82.7
	回答事業所数		69		78		68		80		79		73		82		90		

小売業 地域名:大田区 中分類:業種合計

		調査期	21		21		22		22		22		22		23		23		対	23年
項目			7~9		10~1		1~3		4~6		7~9		10~1			月期	4~6		前期比	7~9月期
設		の設備	-18.8	-17.6	-18.1	-18.8	-25.0	-19.4	-15.9	-27.0	-26.3	-14.3	-15.7	-25.0	-16.5	-17.1	-18.2	-12.7		-19.5
備	実施		27.6	16.4	22.1	29.3	25.0	21.7	14.5	26.7	26.7	19.7	17.5	15.9	20.3	20.6	30.8	17.9		30.8
投	_	F業用地·建物	3.4	1.4	2.9	5.2	0.0	4.3	1.6	3.3	8.0	4.9	1.6	8.7	1.3	3.2	2.6	1.3		2.6
資		幾械 設備の新 増設	10.3	4.1	4.4	3.4	7.8	4.3	4.8	8.3	5.3	4.9	4.8	0.0	3.8	6.3	7.7	5.1		7.7
動		機械·設備の更改	13.8	5.5	4.4	15.5	9.4	7.2	3.2	11.7	4.0	6.6	4.8	1.4	7.6	7.9	9.0	9.0		6.4
向		<b>野機器</b>	6.9	5.5	10.3	10.3	10.9	2.9	6.5	6.7	13.3	4.9	7.9	8.7	12.7	4.8	10.3	9.0		11.5
_	_	両	3.4	1.4	4.4	3.4	6.3	7.2	3.2	6.7	13.3	6.6	3.2	5.8	3.8	7.9	11.5	3.8		14.1
%		の他	1.7	0.0	1.5	5.2	1.6	2.9	3.2	0.0	2.7	0.0	1.6	1.4	0.0	0.0	3.8	1.3		3.8
)	実施	しない	72.4	83.6	77.9	70.7	75.0	78.3	85.5	73.3	73.3	80.3	82.5	84.1	79.7	79.4	69.2	82.1		69.2
		D停滞·減少	74.6		75.7		68.8		75.8		76.6		76.1		73.8		68.8			
	人手7		3.0		4.1		4.7		4.5		5.2		8.5		6.3		6.3			
	_	者間の競争の激化	29.9		33.8		28.1		21.2		24.7		23.9		28.8		27.5			
		店との競争の激化	23.9		27.0		26.6		19.7		14.3		18.3		11.3		17.5			
	輸入	製品との競争の激化	4.5		1.4		1.6		0.0		0.0		1.4		1.3		1.3			
		D縮小	32.8		29.7		26.6		24.2		18.2		19.7		27.5		31.3			
		商品の陳腐化	6.0		1.4		3.1		3.0		7.8		4.2		3.8		6.3			
経		商品の不足	6.0		5.4		1.6		6.1		1.3		2.8		11.3		6.3			
営	_	納入先からの値下げ要請	1.5		1.4		1.6		0.0		0.0		2.8		1.3		2.5			
F		<b>たからの値上げ要請</b>	9.0		4.1		10.9		6.1		2.6		9.9		18.8		15.0			
0	_	費の増加	11.9		12.2		6.3		9.1		5.2		11.3		10.0		5.0			
問問		費以外の経費の増加	3.0		4.1		7.8		7.6		9.1		2.8		5.0		5.0			
題		もの減少 しゅうしゅう	14.9		12.2		12.5		9.1		19.5		18.3		8.8		22.5			
点点		人口の減少	6.0		2.7		9.4		3.0		5.2		2.8		5.0		7.5			
		封の集客力の低下	25.4		28.4		35.9		36.4		29.9		39.4		16.3		15.0			
%	_	D狭小 老朽化	1.5		5.4		7.8		10.6		11.7		8.5		5.0		3.8			
	_	回収の悪化	1.5		1.4		4.7		4.5		3.9		1.4		3.8		1.3			
		の高騰	0.0		0.0		0.0		3.0		1.3		0.0		0.0		0.0			
		場の確保難	0.0		0.0		1.6		0.0		2.6		1.4		1.3		0.0			
	_	の不順	9.0		9.5		12.5		22.7		10.4		7.0		2.5		5.0			
		産業の衰退	7.5		1.4		3.1		3.0		3.9		2.8		3.8		6.3			
	大手1	企業·工場の縮小·撤退	0.0		2.7		3.1		1.5		0.0		1.4		2.5		3.8			
	7.0/	ıl.	4.5		F 4		0.1		0.0		0.0		0.0		0.0		Γ.0			
	その他		1.5		5.4		3.1		0.0		3.9		0.0		6.3		5.0			
	問題な		0.0		0.0		0.0		0.0		1.3		1.4		1.3		0.0			
		えを改善する	29.9		27.0		32.3		42.4		26.3		31.4		27.3		23.4			
		生節減する	61.2		62.2		56.9		57.6		56.6		54.3		63.6		63.6			
		広報を強化する	20.9		23.0		10.8		22.7		26.3		22.9		14.3		23.4			
<b></b>		事業を始める	14.9		14.9		15.4		7.6		7.9		5.7		16.9		10.4			
重		設備を改装する	7.5		6.8		9.2		7.6		7.9		10.0		5.2		9.1			
点奴	_	たを開拓・選別する キ問ナびミナス	19.4		20.3		16.9		16.7		22.4		20.0		19.5		15.6			
経営		寺間を延長する ****ロキ取扱る	0.0		2.7		3.1		1.5 27.3		1.3		0.0		2.6 22.1		2.6 24.7			
■施		5商品を取扱う 5 恵業な活性ルセルス	25.4		18.9 8.1		24.6		15.2		18.4 14.5		24.3 15.7							
版		封事業を活性化させる ヒキ##オス	13.4				10.8								10.4		10.4			
界		とを推進する た 郊 伊 オ ス	0.0 9.0		4.1 6.8		1.5 7.7		3.0 9.1		0.0 6.6		0.0 7.1		0.0 6.5		0.0 11.7			
%		を確保する ・化を図る	9.0		8.1		6.2		4.5		7.9		1.4		3.9		5.2			
70		れで凶る 訓練を強化する	13.4		10.8		10.8		10.6		10.5		8.6		19.5		18.2			
	_	川線を短化する 品の取扱いを増やす	0.0		1.4		0.0		1.5		0.0		0.0		0.0		0.0		$\vdash$	
		品の取扱いを増やり 全の有効活用を図る	3.0		4.1		4.6		4.5		2.6		4.3		1.3		1.3			
	不動とその代		3.0		4.1		3.1		3.0		3.9		7.1		5.2		1.3			
	特にな		3.0		8.1		6.2		9.1		9.2		1.4		5.2		3.9		$\vdash$	
<del>上</del> ±			J.U	Ç N		7.0		60		00		70		70		00	J,J	00		
有分	J凹合·	事業所数		69		78		68		80		79		73		82		90		

# 調査の概要

1. 調査時期 平成 23 年 7 月

2. 調査方法 郵送アンケート調査

3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	250	176
小 売 業	154	90
合 計	404	266

大田区産業経済部産業振興課 〒144-0035 東京都大田区南蒲田一丁目 20番 20号 TEL 03(3733)6181